

平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震について

平成20年06月14日（20：10）現在
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発生日時 平成20年06月14日 08時43分頃
- (2) 震央地名 岩手県内陸南部（北緯39度01.7分、東経140度52.8分）
- (3) 震源の深さ 8 km
- (4) 規模 マグニチュード7.2（推定）
- (5) 各地の震度（震度5強以上）
 - 震度6強 岩手県奥州市衣川区
宮城県栗原市一迫
 - 震度6弱 岩手県奥州市胆沢区
宮城県栗原市築館・高清水・金成等、大崎市古川三日町・鳴子等
 - 震度5強 岩手県北上市二子町、一関市山目、平泉町平泉、奥州市水沢区・江刺区・前沢区
宮城県涌谷町新町、栗原市若柳、登米市南方町、宮城美里町木間塚、大崎市松山、名取市増田、仙台市仙台宮城野区苦竹等、利府町利府
秋田県湯沢市川連町、東成瀬村椿川・田子内
- (6) 津波 この地震による津波の心配なし
- (7) 余震情報（19:00現在）
 - 震度1以上の余震180回
 - 最大余震09：20、マグニチュード5.6
- (8) 東北地方の気象の予想
 - 今夜（14日）は、宮城県は晴れで夜遅くにくもりの見込み、秋田県、岩手県はくもりで、内陸で夜遅くまで雨の降るところがある見込み。
 - 明日（15日）、宮城県は概ね晴れ、岩手県は晴れで朝夕くもり、秋田県はくもり、風は全般に弱い見込み。
 - 明後日（16日）、岩手県、秋田県はくもり一時雨。

2. 被害状況（未確認情報を含む）

- (1) 人的被害（死者6名）
 - 岩手県 死者2名（地震で飛び出しトラックに轢かれた、ダムの落石）、重傷6名、軽傷13名（警察庁19:00）
 - 宮城県 死者3名（湯浜温泉の土砂崩れによる車両転落1、栗原市花山本沢水無地区の作業員2）、重傷19名、軽傷92名（警察庁19:00）
 - 秋田県 重傷3名、軽傷10名（警察庁19:00）

山形県 軽傷 1 名 (警察庁 19:00)

福島県 死者 1 名 (土砂崩落) (警察庁 19:00)

※このほか

- ・宮城県駒ノ湯温泉で、建物の一階部分が倒壊し、7 名 (宿泊客 2 名、従業員 3 名、経営者の家族 2 名) が生き埋め→宮城県警レンジャー 5 名が現場で捜索活動中。(警察庁 14:59)。自衛隊が救助活動中 (防衛省 17:56)。
- ・宮城県栗原市の花山本沢水無地区において、作業員 1 名行方不明。生き埋めの可能性大→日没のため、本日の活動終了 (消防庁 20:15)
- ・宮城県栗原市花山で土砂災害で車 1 台埋もれている (消防庁 11:04)
→女性 1 名救出済 (軽傷)、男性 1 名救助済 (けが無し)。(消防庁 17:00)
- ・仙台空港でバスの乗客がけが (重傷 5 名、軽傷 1 8 名) (消防庁 11:30)
- ・岩手県 R 3 9 7 においてマイクロバス 1 台 (2 0 名乗り) が斜面を 3 0 m ほど落下、重傷 6 名、軽傷 4 名を自衛隊ヘリで搬送。救助完了 (防衛省 16:15)。
- ・湯浜温泉 (湯浜から南 2 km) において、車 3 台が流出、谷底に転落→男女 2 名救出、1 名死亡確認 (再掲)、残る 1 台は水位上昇のため作業打ち切り (警察庁 19:00)

(孤立情報)

- ・岩手県一関市祭時 (マツルベ) 付近で孤立状態 (消防庁 10:55) →付近の健康の森に避難した住民をヘリ (自衛隊、海保、消防) で 9 8 名救出完了 (消防庁 19:33)
- ・祭時 (マツルベ) 地区付近の市野原地区内の公民館に 6 6 名が孤立→3 0 名救出済 (消防庁 18:45)
- ・岩手県一関市須川温泉で従業員・客 1 0 0 名程度孤立 (消防庁 11:50)
→自力で秋田県側へ避難した (消防庁 17:15)
- ・岩手県一関市若井原地区で 3 6 名孤立→現在ヘリにて救出作業中 (消防庁 18:45)
- ・R342 号矢櫃 (ヤビツ) ダム周辺で、祭時 (マツルベ) 大橋の損傷により 1 9 名孤立、
→搬送完了 (警察庁 18:15)
- ・祭時大橋の東側で 3 8 名が集結→ヘリ救出完了 (警察庁 19:35)
- ・R342 号烏帽子山付近にて孤立→4 5 名救出完了 (消防庁 18:45)
- ・宮城県栗原市いわかがみ平登山口で 6 0 名孤立をヘリが発見、隊員 1 名を現地へおろして花巻空港へ帰投。給油後、再度現場に向かう (消防庁 11:40)
→自衛隊ヘリ 1 機により救助中 (防衛省 15:45)
- ・花山湖北 1 0 km で 3 名が救助要請→自衛隊ヘリで救出完了 (防衛省 18:20)
- ・温泉・プール施設「ハイルザーム栗駒」(宮城県栗駒温泉付近) に約 1 0 0 名が孤立→ヘリ 4 機にて対応・8 1 名救助、本日の救助活動は終了 (海上保安庁 20:20)
- ・温湯 (ぬるゆ) (宮城県栗原市) で約 1 0 0 名が孤立→自衛隊ヘリ 5 機で搬送中 (防衛省 19:00)

(避難情報)

- ・岩手県 一関市巖美地区内の施設「健康の森」、「本寺小学校体育館」に 7 8 名避難
- ・宮城県 栗駒地区 5 0 名、築館地区 2 4 名、花山地区 1 0 0 名が避難

(消防庁 17:05)

(2) 建築物被害

- ・岩手県 半壊1戸 (警察庁 14:40)
- ・宮城県 一部破損5戸 (消防庁 13:40)
- ・山形県 一部損壊2戸 (警察庁 14:40)
- ・火災 宮城県仙台市1件
岩手県金ヶ崎町2件 (消防庁 09:45)

(3) 交通遮断状況

(鉄道)

- ・東北新幹線(仙台～八戸)・秋田新幹線(盛岡～秋田) 運転見合わせ (国土交通省 13:00)
- ・仙台～古川、一関～水沢江刺間で、はやて・こまち1号、やまびこ46号など新幹線計3本が停止→18:07 旅客の救済完了

(国土交通省 20:10)

(道路)

- ・岩手県 道路損壊6ヶ所、狭量損壊2ヶ所 (警察庁 14:40)
- ・秋田県 道路損壊1ヶ所 (警察庁 14:40)
- ・岩手県R342で崩落多数、崩落箇所の上に車(約19名) 孤立→無事確認 (警察庁 12:30)
- ・落橋(国道342号の「まつるべ大橋」、岩手県一関市巖美町)

(海上航路)

- ・航路標識の被害状況なし (海上保安庁 14:40)

(4) ライフライン等の状況

- ・原発：女川1～3号機、東通、福島第一1～6号機、福島第二1～4号機 現在までの所異常が確認されていない (経済産業省 13:00)
- ・福島第二4号機使用済燃料プールで合計4リットルの水の飛散。プラント共用のサイトバンカ建屋で合計15リットルの水の飛散あり。サイトバンカ建屋2階のピットの底部内に水溜まり約1リットル。2号機原子炉建屋4階東側通路空調ダクトの下に水溜まり約9リットル。なお、両施設からの外部への漏洩は確認されず。(経済産業省 16:00)
- ・停電：1402戸 (原子力安全・保安院 17:00)
岩手県奥州市 28戸
宮城県栗原市 1374戸
- ・岩手県で水道管破裂1箇所 (警察庁 09:30)
- ・断水：(厚生労働省 18:00)
岩手県 741戸
宮城県 2809戸
- ・宮城県内で一部電話不通(95加入電話)、岩手県・宮城県方面の通信規制解除 (総務省 17:00)
- ・宮城県内で携帯電話基地局(2社4基地局)が停波中 (総務省 19:00)

3. 政府の主な対応

- ・ 08 : 50 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・ 08 : 50 総理指示 被災状況の早期把握と迅速な広報及び被災者等ある場合、救助に全力を挙げること

(緊急参集チーム確認事項)

1. 岩手県内陸南部を震源とする地震について、県や市町村と一体となって、被害状況を早急に確認し、速やかな救出・救助活動に全力を尽くす。
2. 広域に及ぶ被害が確認された場合には、緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣による被災地への広域応援を行い、必要に応じ増援し、被害の状況に応じて万全の体制を期する。
3. 引き続き、県や市町村との的確な連携を図りながら、政府一体となって適切に対応する。
 - ・ 11 : 38 政府調査団（団長：防災担当大臣）出発
 - 13 : 35 現地着
 - 派遣場所 岩手県一関市、宮城県栗原市
 - ・ 15 : 20 総理指示
 - 現地では、孤立されている方々や、行方不明になっている方々がまだまだいる可能性がある。
 - 現在でも救出が進みつつあるが、日没が迫っている。今後さらに、警察、自衛隊、国交省などのヘリを効果的に運用して、可能な限り状況把握に努め、救出活動に全力を挙げてもらいたい。
 - ・ 16 : 30 政府の現地連絡対策室設置（宮城県栗原市役所内）
 - ・ 18 : 45 政府調査団、現地から市ヶ谷に向けて離陸、20 : 40市ヶ谷到着予定
 - ・ 一関市、栗原市に災害救助法を適用（厚生労働省 19:00）
 - ・ 18 : 50 総理指示
 - ① 救助活動及び被害の確認作業について、夜間においても引き続き全力で実施せよ。
 - ② 被災者の避難・救援にも万全を期せ。
 - ・ 20 : 00 災害対策関係省庁連絡会議 開催

4. 各省庁の活動状況

(対応勢力) 警察庁 270人、ヘリ 6機 被災地外からの出動 (18:50)
消防庁 786人、ヘリ 13機 被災地外からの出動 (18:30)
防衛省 のべ約360人、車両約90両、航空機 23機 (17:30)
海上保安庁 巡視船 25隻 (395人)、航空機 11機 (55人)、特殊救難隊 1隊 (5人) (18:40)

(情報収集活動等)

- ・ 陸自ヘリ 5機、偵察隊、海自固定翼機 2機、ヘリ 2機、空自固定翼機 3機で偵察活動を

実施中（防衛省 10:40）

- ・海保 船艇 25 隻、航空機 11 機による沿岸部被害状況調査の結果、沿岸部に被害を認めず（海上保安庁 14:20）

（広域応援等）

（1）緊急消防援助隊（消防庁）

緊急消防援助隊 陸上部隊 184 部隊、航空部隊 13 機出動 総計 786 人

（消防庁 18:30）

（2）広域緊急援助隊（警察庁）

- ・広域緊急援助隊（福島県警、埼玉県警、警視庁、山形県警、青森県警、新潟県警、茨城県警、栃木県警、群馬県警、千葉県警、神奈川県警、山梨県警、長野県警、静岡県警の計 270 名が出発）が岩手県、宮城県に向け出発（警察庁 17:30）
- ・警察ヘリ 6 機（警視庁 3 機、青森県警 1 機、千葉県警 1 機、神奈川県警 1 機）
- ・警察機動通信隊を派遣（福島、青森、茨城、関東管区）

（3）災害派遣（防衛省）

- ・10:50 岩手県知事より第9特科連隊長に災害派遣要請
- ・11:00 宮城県知事より第6師団長に災害派遣要請

（活動中の部隊）

陸自 2 個ヘリ部隊、2 個偵察隊、2 個連隊、1 個大隊、1 個施設団

海自 3 個航空群、1 個教育航空隊

空自 2 個航空団、2 個救難隊

（4）特殊救難隊等（海上保安庁 15:25）

- ・特殊救難隊 1 隊、機動防除隊 1 隊派遣
（ヘリ計 4 機派遣）

（5）DMAT（厚生労働省 19:00）

- ・DMAT（災害派遣医療チーム）36 チームを派遣、現地にて 27 チームが活動中
- ・千葉県ドクターヘリが被災地にて活動中
- ・福島県ドクターヘリが被災地にて活動中

（6）緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）（国土交通省）

- ・14:10 本省から現地に向け 19 名出発
- ・応急対策班（無人化施行機械）派遣済み（国土交通省 14:55）
その他 8 名はヘリにより出発済み

5. その他

08:43 宮城県・岩手県・秋田県災害対策本部設置（消防庁 10:20）